

# もしも のときに 生き残る ための力を身に着ける



## もしとき教室

もしも大きな災害が発生したらみなさんはどうしますか？

災害発生後、救助や救援物資がすぐに届くわけではありません。

もしものときに備えて身近な材料で生活する技術「もしときスキル」と、どんな状況でも自分で判断し行動できる「もしときマインド」の習得を目指します。

時 間：日帰り 8:45～17:00  
宿 泊 8:45～翌日 17:00

集合解散：札幌駅北口鐘の広場

活動場所：小樽自然の村

参 加 費：日帰り活動 1人 5,400円  
宿泊活動 1人 14,800円

申込方法：裏面をご覧ください！

申込締切：6月活動 6/1（木）  
8月活動 8/3（木）

※最少催行人数 各回 16名

※各回ごとにお申込みが可能です。

**マスター制度導入！**

詳しくは裏面へ

日程	小学1年生～3年生 先着 24名
6/25（日）	まき集めから火おこし おいしい焼きおやつ
8/27（日）	川の水を飲み水に変身 非常食を食べてみる

日程	小学4年生～中学3年生 先着 24名
6/25（日）	まき集めから火おこし おいしい焼きおやつ 応急処置訓練（夏編）
8/26（土） 8/27（日）	川の水を飲み水に変身 非常食を食べてみる 夜の寝床づくり 火おこし上達訓練 検定

主催/ NPO法人 **子ども共育サポートセンター**  
後援/ 札幌市、札幌市教育委員会

もしも教室は 72 時間サバイバル教育協会認定のトレーナーとコーチにより企画運営し子どもたちのサポートをします。

### マスター制度導入

4 年生以上の方は各プログラムの検定で合格すると「ワッペン」を授与します。

検定は宿泊活動の際に行います。



災害発生後 72 時間を超えると生存率が大幅に下がると言われています。そのため、行政等の組織的救出・支援（公助）が始まるまでに、周りに大人がいない状況でも自力で生き抜く力（自助）が必要となります。また、その力を身につけることで周りの人を助ける力（共助）も身につけることにつながります。一人でも多くの子もたちが、たくましく生き抜く力を身につけるだけでなく、社会に出てからも自らの人生を自ら切り拓く自立した若者が増えることを願ってこのプロジェクトを推進していきます。

## 参加までの流れ

申込フォームからお申込みください

ご希望の活動を選択してください。  
申込み後、下記ドメインから振込先口座の案内を送信しますので、必ず受信設定を行ってください。  
[@kodomokyouiku.org](mailto:@kodomokyouiku.org)

参加費のお振込み  
お申込みから 7 日以内

申込み後に参加費のお振込みをお願いします。  
参加費のお支払いは銀行振込みのみとなります。  
期日までに指定の口座へお振込みください。

申込完了

お振込みいただきましたら、**申込完了**です。  
※申込完了後のキャンセルにつきましては、キャンセル料が発生します。  
詳しくはホームページよりキャンセル規定をご覧ください。

健康調査票フォームより必要事項を  
記入して送信してください

健康調査票案内メールをお送りします。  
健康調査票フォームより必要事項を記入して送信してください。

参加のご案内をお送りします

活動 2 週間前に、持ち物等を記載した参加のご案内をお送りします。  
内容を確認し、当日までの準備をしてください。

申込フォーム

<https://ws.formzu.net/fgen/S92197776/>

QR コード



**NPO法人**  
**子ども共育サポートセンター**

〒062-0921

札幌市豊平区中の島 1 条 9 丁目 2-18

TEL: (011) 398-3150

FAX: (011) 398-3151

E-mail: [kyouiku\\_info@kodomokyouiku.org](mailto:kyouiku_info@kodomokyouiku.org)

URL: <http://kodomokyouiku.org/>